



地域活性化起業人
松井 彩さん

No.18

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します

地域活性化起業人として、関係人口の創出や企業との連携等に取り組み松井彩さんにお話を伺いました。

本町の印象は

緑がすごくきれいで、山が近いという印象です。日本駐車場開発株式会社に入社してすぐの研修先が那須で、1カ月間滞在していました。自然に囲まれているが、生活に不便はなく、実際に訪れた方がより良さを実感できる町だと思います。

今後の活動は

ナスコンバレー協議会との連携に力を入れて活動していきたいです。那須に興味を持っていただく機会はたくさんあるので、実証実験や拠点づくりなど、何か形に残したいと考えています。町も企業も那須を活気づけたいという思いは同じです。しかし、関わり方が分からないこともあると思います。私は、双方の架け橋になれるよう皆さんに理解をいただき、応援をいただきながら進めていきたいと思っています。

町民のみなさんへ

皆さんの身の回りに、少しでも変化を感じていただけるようスタートを切っています。自分の町が更に活気ついてきたことを、いち早く感じていただけるきっかけとなれるよう頑張ります。

・那須文芸

俳句 (2022.7月号)

短歌

遊行柳投句箱

父の日に今年も灘の生一本

父の日の娘婿との旨し酒

父の日や酔ひも手伝ひ手前味噌

父の日に思い出語る子や孫が

紫陽花を好みし母は今は亡く

福祉バスあじさい見入る那須街道

遠雷や太古の地層斜に走る

僧坊を訪ねて留守や七変化

梅雨籠り刻の間合いに歎異抄

岩魚酒友の自慢のきりがなし

葉擦れ音子守歌なる三尺寝

竹皮を脱ぐ少年のインド旅

竹皮を脱ぐや尾長の翔てり

竹の秀や脱ぎたる皮を顧みず

音のして竹の皮落つ闇深く

禅寺の回廊しづか娑羅の花

人生に竹皮を脱ぐ別れ有り

風五月水車のまはる道の駅

初夏の風芦野の柳揺らし吹く

横浜市

足立区

吾れ八十路免許更新無事おえて

万緑の那須ドライブ楽し

やぶの中顔を出してる鉄線は

同じ色して空を見上げる

高久 巻江

丹野 セツ

池田 裕子

高畑 和子

中島 君江

井上 博子

松浦 秀文

中島 慶子

鮎瀬 汀

佐藤 登

田部井清子

角田富美子

仲川 光風

齋藤 照代

岡部 慶子

小森 静江

郷 華

長根 芳夫

内藤 充彦

田中恵美子

塩島 恵子

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 7月20日(水)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901

表紙の話

余笹川ふれあい公園と那須連山 (6月29日撮影)

余笹川ふれあい公園は、余笹川沿いにある芝生のきれいな公園です。広い芝生ではボール遊びなどが楽しめ、滑り台やブランコなどの遊具で遊ぶことができます。

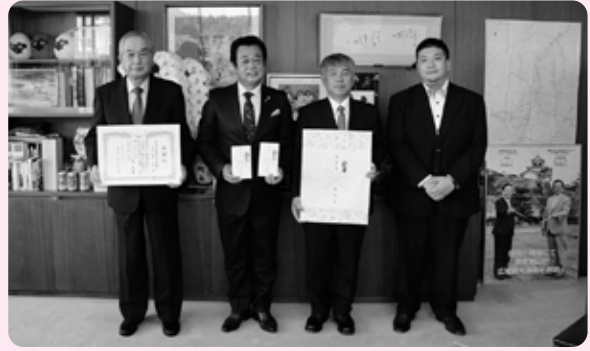
また、敷地内には那須スイミングドームが併設されています。今年は梅雨明けが例年よりも早く、熱い夏が予想されるため、プールで涼んでみてはいかがでしょうか。

あたたかいお気持ち

ありがとうございます



りんどう作業所（障害者地域活動支援センター）様から、八溝杉でできた手作りの積み木（20セット）を寄贈いただきました。今後、町内の各保育園や幼稚園、子育て支援センターなどで活用します（6/2 ゆめプラザ・那須）



那須町建設業安全協会様から、新型コロナウイルス感染症対策等のためにと寄付金をいただきました（5/30 町長室）

令和4年度 消火競技会が 開催されました

火災発生時の初期消火や消火技術の向上、そして各事業所における防災意識の向上と自主保安体制を確立するため、6月23日、那須塩原市那珂川河畔運動公園で那須地区危険物保安協会主催の消火競技会が開催されました。

競技は、二人一組のチームが燃焼皿で燃え上がる火を消火するまでの時間とその動作の正確性を競います。

那須地区消防組合管内の2市1町から、男性の部10チーム、女性の部8チームが参加し、那須町では、女性の部で那須町婦人防火クラブ連絡協議会高久支部が準優勝しました。



各チームとも1秒でも早い消火を目指して、消火器を燃焼皿に向けて噴射しました



女性の部準優勝 那須町婦人防火クラブ連絡協議会高久支部（左から平山祐子さん、鈴木陽子さん）

職場体験で「働く」とは何かを学ぶ

6月24日、黒田原小学校6年生56人が、町内21事業所で職場体験をしました。職場体験とは、実際に仕事をしている人と接し、社会のルールやマナー、働くことの意義や目的などへの理解を深めることを目的に実施する活動です。

子ども達は働く人々や地域の産業に触れ、自分自身の将来や社会人生を意識する第一歩を踏み出しました。



図書の出し入れの接客をする渡辺百夏さん（那須町図書館）



観光交流センターで観光パンフレットを整理する相馬永奈さん（道の駅那須高原友愛の森）



りんどう作業所で販売しているポー子等の素材となる織物の織り方を教わる高久諒さん（りんどう作業所）

タウンピックアップ

子育て・ほけんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー

役場の仕事を見てみよう!

6月13日、那須高原小学校3年生28人が、町役場のはたらきやそこで働く人の様子について学ぶため、役場本庁舎を訪れました。

町職員が役場内を案内しながら、それぞれの部署でどのような仕事をしているのかを説明し、児童たちはメモを取りながら真剣に話を聞いていました。



普段なかなか見ることができない町長室に入りました



カウンターから仕事の様子を観察しました



どのような仕事をしているのか、真剣なまなざしでメモを取りました

タウンピックス

子育て・ほけんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンinformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー

長唄舞踊劇 「平家物語 那須与一の段」

6月11日、長唄舞踊劇「平家物語 那須与一の段」の鑑賞会が文化センターで開催され、町内の中学生約400人が参加しました。

舞踊劇は歌舞伎俳優の六代目・嵐橋三郎あらしきつさぶろうさんが監修・指導したもので、琵琶法師によって語り継がれてきた「平家物語」に登場する那須与一に焦点を合わせた内容となっています。



◀那須与一が船上の扇的を射落とす場面

▲生徒が「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり・・・」と舞踊劇の冒頭で読み上げ、幕が上がりました（左から、那須中央中学校3年の坂本康乃介さん、那須中学校3年の森敬春さん）

那須与一が船上の小さな扇的を見事に射落とす「屋島の戦い」などの場面が、三味線や長唄や笛、そして花柳流の舞踊家の方々によって表現され、その演技力に生徒たちは圧倒されている様子でした。

夢を追いかけて続ける ～日本の美の発信～

6月16日、ウエディングドレスデザイナーの桂由美さんを講師に迎え、とちぎ未来大使「夢」講座が那須中学校で行われました。桂さんは、学生時代は裁縫が苦手だったが諦めなかったと自身の体験を交え生徒たちに語りかけました。

生徒会長の3年野中ユウタさんは「苦手でも諦めず、夢を追いかけて続けることで、叶えることができると改めて知ることができた。学校生活、将来に活かしていきたい。」と感謝の言葉を述べました。



真剣なまなざしで熱心に聞き入る生徒たち



夢を追いかけて続けることの大切さを語る桂さん

無料相談会



	日程	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	7月15日(金) 8月5日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
移動県民相談	7月15日(金)	10:00~12:00	ゆめプラザ・那須	県政に関すること (県民相談員1名)	那須県民相談室 ☎0287-23-1555
人権相談	7月25日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	7月20日(水)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
子育て相談	7月16日(土) 8月20日(土)	9:00~17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
こころの健康相談	7月29日(金)	10:00~16:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
働く人のメンタルヘルス相談	7月19日(火)	13:30~16:20	大田原労政事務所 (県那須庁舎)	仕事上での悩みごと (産業カウンセラー)	大田原労政事務所(※2) ☎0287-22-4158
交通事故巡回相談	7月27日(水) 8月10日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ室(※3) ☎028-623-2188
不動産相談	7月22日(金)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
事業承継・引継ぎ出張相談会	8月9日(火)	10:00~15:00	大田原商工会議所	親族内承継・従業員 承継・M&Aでの譲渡 (センター職員)	栃木県事業承継・引継ぎ支援センター ☎028-612-4338
広域無料法律相談	8月12日(金)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※4) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	那須地区地域包括支援センター (ゆめプラザ・那須内) 高原地区地域包括支援センター 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	那須地区地域包括支援センター ☎71-1138 高原地区地域包括支援センター ☎73-8881 保健福祉課 ☎72-6917.6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】 ○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎63-7777			保健福祉課社会福祉係 ☎72-6917	

※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。

※2 働く人のメンタルヘルス相談：相談日3日前(土日祝日を除く)午後5時までに電話で予約。

※3 交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。

※4 広域無料法律相談：8月5日(金)~10日(水)の期間に電話で予約。

新型コロナウイルスの影響で、自宅で過ごす時間が長くなっています。「おうち時間」にスマートフォンやタブレットなどでオンラインゲームを利用して過ごすなかで、子どもが保護者の許可なく課金してしまったというトラブルが

消費の豆知識
「スマホを渡しただけなのに...」
子どものオンラインゲーム課金のトラブルを防ぐには

▼**内容** 土地の境界確認、分筆・合筆・地目変更登記、筆界特定、建物の新築・増築・滅失登記など
▼**問合せ** 栃木県土地家屋調査士会北那須支部(平山)
☎0287-46-7485

**「土地家屋調査士の日」
土地家屋調査士による
無料相談会のお知らせ**
7月31日の「土地家屋調査士の日」にちなみ、土地・建物の表示登記に関する無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。
▼**日時** 7月31日(日)午前10時~午後4時
▼**場所** 黒磯公民館(いきいきふれあいセンター)

急増しています。両親や祖父母などの保護者がスマートフォン端末を無防備に使わせ、決済時のパスワード設定やクレジットカードの管理が不十分であったり、子ども自身にお金を使っているという認識がないこと等が原因となっています。

▼**「消費者へのアドバイス」**
○オンラインゲームで課金する場合のルールを家族で話し合ひましょう。
○保護者のアカウントで子どもに情報通信機器などを利用させないようにしましょう。また、子どものアカウントは、保護者のアカウントで利用方法を管理・制限する機能「ペアレンタルコントロール」を利用し、ネットやSNSを通じた犯罪から守りましょう。
○未成年者が保護者の承諾なくオンラインゲームの課金をしてしまった場合は、未成年者契約の取り消しが可能な場合があります。
○不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センター等に相談してください。

▼**問合せ**
○那須町消費生活センター
☎72-6937
○栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

タウンビックス

子育て、
ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・
消費の豆知識

カレンダー

令和4年7・8月のカレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設で利用制限をする場合があります。
最新の状況は、町ホームページをご覧ください。

7月10日～8月9日

7月	
10 日	休日当番医診療 はらクリニック(☎39-5232) 休館 (ゆめプラザ・那須)
11 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
12 火	
13 水	休館 (りぼーる)
14 木	
15 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) 移動県民相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午)
16 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時～午後5時)
17 日	休日当番医診療 三森医院 (☎62-1095) 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のぎずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休館 (ゆめプラザ・那須)
18 月	休日当番医診療 小関整形外科 (☎36-0203) 休館 (ゆめプラザ・那須)
19 火	働く人のメンタルヘルス相談 (大田原労政事務所 午後1時30分～午後4時20分) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館)
20 水	心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) 休館 (りぼーる)
21 木	
22 金	不動産無料相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
23 土	
24 日	休日当番医診療 米倉クリニック (☎64-3335) 休館 (ゆめプラザ・那須)

25 月	人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
26 火	
27 水	交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 休館 (りぼーる)
28 木	
29 金	こころの健康相談 (保健センター 午前10時～午後4時)
30 土	
31 日	休日当番医診療 見川医院 (☎76-2204) 休館 (ゆめプラザ・那須)
8月	
1 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館)
2 火	
3 水	休館 (りぼーる)
4 木	広報那須8月号発行
5 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
6 土	
7 日	休日当番医診療 ぼっほクリニック (☎46-5103) 休館 (ゆめプラザ・那須)
8 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館)
9 火	

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館(☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター(☎72-5959)、文セン：那須町文化センター(☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館(☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム(☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課(☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか(☎73-5347)です。

※健診等は子育て・ほけんだより(10ページ)をご覧ください。

※内容等は変更になる場合があります。

広報那須7月号 7月5日(火)発行

7月の納税

納期限8月1日(月)

- ・固定資産税2期
- ・国民健康保険税1期
- ・介護保険料1期
- ・後期高齢者医療保険料1期

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
○クレジットカード納付や、LINEPay、PayPayでの納付もできます。

(クレジットカードの納付は、納期限内に限り利用できます)
詳しくは税務課まで☎72-6904

毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

■開設課 (本庁)

- 住民生活課 (☎72-6908)
- 保険福祉課 (☎72-6910)
- 税務課 (☎72-6936)

■開設時間

午後5時15分～7時

※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設。



那須町と 近代の人々

vol.07



鮎瀬淳一郎(1826-1902)

7月号は伊王野出身の政治家・実業家である鮎瀬淳一郎について紹介します。

淳一郎(号・梅村)は、文政9年鮎瀬祐之丞政輔の長男として誕生しました。鮎瀬家の祖先是長沼氏の系統とされ、中世は伊王野氏家臣として活躍し、江戸時代には庄屋を務めました。父、政輔の代からは那須郡天領庄屋取締役となり、両郷・浄法寺・伊王野などの村を統括しました。

淳一郎は慶応4年、真岡陣屋支配所那須郡取締役を任せられます。明治12年には第1回栃木県会議員選挙で当選し、3期県会議員を務め、その間には下野産馬共同会社の社長なども歴任しました。

淳一郎の功績として那須野が原開拓と伊王野の官有林払

い下げがあげられます。明治10年、淳一郎は「那須野開墾録」を鍋島幹県令に提出し、那須野が原開拓の必要性を訴えます。計画は実現しませんでした。計画は実現しませんでした。養蚕、製茶、牧畜など輸出品を中心に生産することが書かれており、淳一郎の先見性がみえます。淳一郎は後に矢板武・印南丈作・甥の田代荒次郎らとともに那須開墾社の創設にも関わりました。また、明治16(20年)にかけては、荻昌吉・川村純義・大隈重信らが相次いで伊王野付近の官有地払下げ運動を行ったため、それを阻止し、その官有地を村有財産にするため尽力しました。その過程では、淳一郎だけでなく、松本政武・小山田倉三・大武十作・薄葉金五郎など地元の人々の協力もありました。

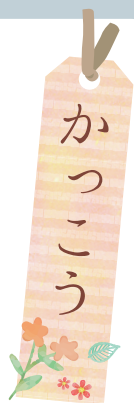
幕末から明治にかけて那須野が原開拓や伊王野の発展に尽くした淳一郎の精神や人生は、今一度町民が学ぶべきものだとはいえるでしょう。現在探訪館ではトピック展「鮎瀬淳一郎と伊王野」を開催中です。ぜひ足をお運びください。



集合写真

問合せ

那須歴史探訪館
☎7007



7月7日は七夕です。願い事を書いた短冊や七夕飾りを、笹の葉につるした経験がある人も多いのではないのでしょうか。私は輪つづりを作るのが好きで、折り紙を細く切り分け、輪をつなげていき、色のグラデーションを楽しんでいました▼息子や娘たちが通った幼稚園では、七夕の行事として、朝露を使った墨で短冊に願い事を書

くというものがありません。その日はいつもより早く起きて、朝の内はまだ少しひんやりとした空気の中、眠い目をこすりながら、庭の草木についている露を少しずつ集めて回りました。当時の私は「眠い。里芋の葉があればすぐ終わるのに。」と清々しい空気とは裏腹に、この作業をおっくうに感じていました▼後日、幼稚園に行く

る短冊の中から我が子の願い事を見つけた時は、心が癒され、あの時の気持ちもどこかへ飛んで行ってしまったことを思い出します▼3月のひな祭り、5月の端午の節句、12月のクリスマスなど、子どもたちが幼かった頃は、積極的に関わってきた季節の行事ですが、日々の生活に追われ、今は随分と簡単に済ませるようになりました。忙しい過ごす日々は充実しているともいえませんが、時折、季節を感じ、楽しめる余裕を持ちたいものです。

こんにちは 赤ちゃん



令和4年2月生まれ

えま 古森 瑛真くん

瑛真くんは…

真っすぐ元気な子に育ちますように。いとこ(咲二ノ)と仲良くね♡

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口 (6月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

●世帯数	10,578世帯 (+18)	出生	8人 (-2)
●人口	24,410人 (-18)	死亡	29人 (-3)
		転入	94人 (-39)
		転出	87人 (-18)
		その他	4人
	男 12,162人 (+1)		
	女 12,248人 (-19)		